

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

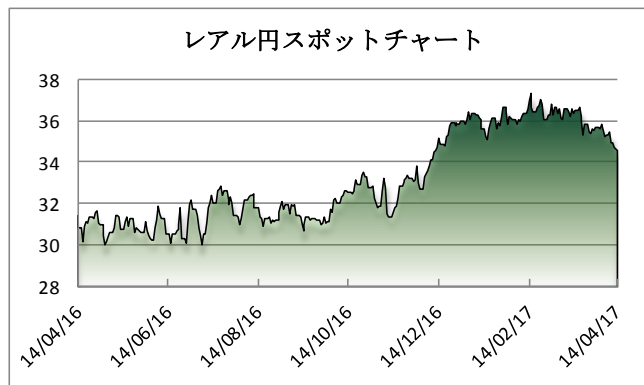
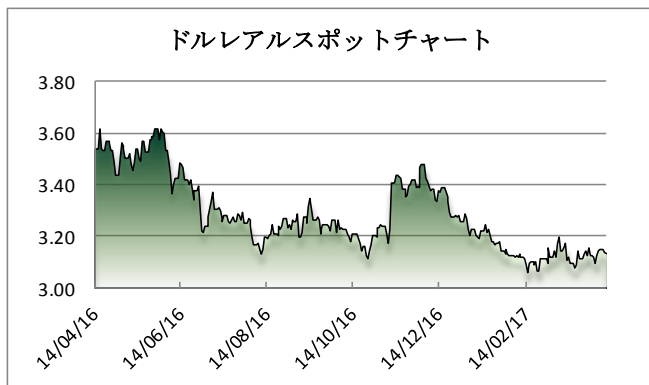
13日のドルレアルスポット相場は、前日のトランプ米大統領の発言(ドルは強過ぎる)を受けてドル売り優勢で取引されていたものの、米国によるアフガニスタンへの爆弾投下を契機に引けにかけてはドル買いレアル売りに転じ、3.14台後半で取引を終えた。Odebrecht社の司法取引が政治的混乱に拍車を掛けているが、足許でレアル相場はコアレンジである3.10-3.15内で推移するなど、比較的安定した動きを維持している。地政学リスクの高まりや、不透明感が強まりつつあるブラジル年金改革(Meirelles財務相は汚職疑惑が拡大しているものの、「法案審議は通常通り行う」と発言しており、第2四半期での承認に向けて強い意志を示している)など、レアルの売り材料が目立っているが、景気安定や財政改革進展に対する海外投資家の根強い期待感が背景にあると推測される。ブラジル中銀は本日、5月2日に期日を迎える通貨スワップのロールオーバーを実施する予定であり(1万6千枚=8億ドル相当)、当面、3.15がレアル相場の抵抗線になると予想される。

ロイター社は13日、「Temer大統領が年金改革政府原案の複数の条項を修正することに合意した」と報じた。主な修正点は、①「年金満額受給のためには49年の年金積立が必要」を40年に引き下げ、②受給開始年齢を男性55歳、女性50歳として、段階的に65歳へ引き上げる、になると報じられている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月13日	4月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.1442	3.1442	0.00%	-0.79%	3.2912	3.0413
	対円	JPY	34.67	34.55	-0.35%	-4.56%	37.45	34.39
	対ユーロ	BRL	3.3383	3.3383	0.00%	-0.67%	3.4639	3.2289
円	対ドル	JPY	109.09	108.64	-0.41%	-5.32%	118.60	108.13
	対ユーロ	JPY	115.78	115.36	-0.36%	-5.19%	123.73	114.85
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	62,826	62,826	0.00%	-2.89%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs		bps	225.90	225.88	-0.01%	-3.43%	281.62	211.05
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.14	10.14	0.00%	-2.12%	11.41	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)		%	9.65	9.65	0.00%	-4.17%	11.51	9.61
3 Months US Dollar Libor		%	1.1584	1.1584	0.00%	1.88%	1.1584	0.9987
CRB Index (国際商品指数)		Index	187.77	187.77	0.00%	3.10%	196.36	181.55

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。